

平成 25 年度実績に関する施策・基本事業評価表(兼 主要な施策の成果報告書)

基本目標No.	2	共通目標名	安全で快適なくらしやすいまち
施策No.	15	施策名	良好な都市の形成
主管課名	都市計画課		
関係課名	農林水産課、商工観光課、建設課		

施策が目指すすがた	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な土地利用により、都市と自然が調和されたまちになっています。 ・道路や公園などが安全で快適な施設になっています。 ・街並みや景観などを美しいと感じるまちになっています。
-----------	---

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市・事業所	・身近な公園や自宅周辺の緑化に努めます。
	行政	<ul style="list-style-type: none"> ・住民発意のまちづくりが進むよう情報提供に努めます。 ・安全で快適なまちづくりの整備促進に努めます。 ・地域特性を活かしたまちづくりを住民と連携・協働しながら推進していきます。
	その他(地域)	・地域のみなどと相談しながら、美しい街並みの保存に協力します。

施策のトータルコスト	区 分	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	19 (17)	20 (18)			
うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	8 (7)	10 (9)				
うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	5 (5)	4 (4)				
うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	6 (5)	6 (5)				
うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—						
B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	—	463,424	373,289				
うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	5,320	4,415				
うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	438,994	352,479				
うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	19,110	16,395				
うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—						
C. 施策に携わるのべ正規職員数合計	人	—	49	54				
D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	28,140	20,445				
E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)	千円	—	123,788	85,746				
F. トータルコスト (B+E)	千円	—	587,212	459,035				
効率性指標	市民1人あたりにおける施策の							
	G. 事業費 (定義式 : B/人口)	円	—	10,457	8,477			
	同上	円	—	2,793	1,947			
	H. 人件費 (定義式 : E/人口)	円	—	13,251	10,424			
同上	円	—	13,251	10,424				
I. トータルコスト (定義式 : F/人口)	円	—	13,251	10,424				

参考	1時間あたりの平均人件費	円	—	4,399	4,194		
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	—	44,315	44,036		

基本事業概要シート①

施策No.	15	施策名	良好な都市の形成
基本事業名①		計画的な都市環境づくりの推進	
基本事業①の目的(意図)		便利で暮らしやすい生活をするため、適正な土地利用や地域特性が活かされた都市環境づくりを推進します。	
平成25年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【都市計画区域見直し事務】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成24年度に魚津港埋立事業に伴った都市計画区域変更を実施したので、引き続き、県(港湾課、都市計画課)と拡張区域の用途地域変更に向けた協議を行ないました。 <p>【地域森林管理整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 坪野地区で森林の人工林148haについて、土地境界の調査(素図の作成)を行ないました。 <p>【地籍調査事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成20年度から開始した上口地区10haの地籍調査業務の内、最終年度として第3ブロックの現地測量業務や関係資料の作成業務を行ないました。 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
適正な土地利用が行なわれていると感じている市民の割合	%	28.4	24.4	25.5	26.6	27.7	28.8	30.0	35.0
			24.4	25.2	24.1	24.7			

基本事業①を構成する事務事業の実績							
No.	会計名	事務事業名	平成25年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	地域森林管理整備事業	1,508,000	643,800	864,200	A	農林水産課
2	一般会計	地籍調査事業	2,230,930	2,230,930	0	A	建設課
3	一般会計	法定外公共物管理事務	876,070	671,748	204,322	A	建設課
4	一般会計	とみ里団地等分譲事業	963,000	813,633	149,367	B	建設課
5	一般会計	土地取引等調査開発事業	61,000	55,088	5,912	A	建設課
6	予算なし	法定外公共物境界確認事業	0	0	0	A	農林水産課
7	予算なし	法定外公共物機能適正化事業	0	0	0	A	農林水産課
8	予算なし	河川占用に関する事務	0	0	0	B	建設課
9	予算なし	宅地開発行為申請受付等事務	0	0	0	A	都市計画課
10	予算なし	都市計画区域見直し事務	0	0	0	B	都市計画課
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			5,639,000	4,415,199	1,223,801		

基本事業概要シート②

施策No.	15	施策名	良好な都市の形成
基本事業名②		市街地整備の推進	
基本事業②の目的(意図)		人の集まる市街地は安全性と利便性に優れた都市施設が必要であり、土地区画整理事業や街路事業等で暮らしやすいまちづくりに取り組みます。また、既存市街地の商店街と連携し賑わいと活性化づくりに取り組みます。	
平成25年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【市街地活性化事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市街地活性化を図るために、北陸新幹線の開業後のまちづくりを考える講演会を1回開催し、商店街の賑わいと活性化に向けた啓発に取り組みました。 <p>【経田地区土地区画整理事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 270mの道路整備と9件の画地造成を行ない、安全で安心できる都市基盤の形成を図りました。 <p>【総合公園等維持管理事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合公園と早月川緑地にある老朽化した各施設を指定管理者である魚津市施設管理公社と協議しながら、17箇所の修繕工事を行いました。 <p>【電鉄魚津駅及び駅前広場整備事業、魚津駅・新魚津駅及び駅前広場等整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 北陸新幹線の開業に伴い交通結節点として重要性を増す電鉄魚津駅前広場を整備するために支障となった駅舎の建物補償をするとともに、駅舎解体後に広場整備を行い中心市街地の活性化に取り組みました。 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
土地区画整理事業面積	ha	163.5	165.1	165.5	165.9	166.3	166.7	167.0	168.5
			165.1	165.5	165.9	166.5			

基本事業②を構成する事務事業の実績							
No.	会計名	事務事業名	平成25年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	市街地活性化事業	426,000	125,400	300,600	A	商工観光課
2	一般会計	経田地区土地区画整理事業	211,683,721	163,758,576	47,925,145	A	都市計画課
3	一般会計	総合公園等維持管理事業	170,102,000	159,439,319	10,662,681	A	都市計画課
4	一般会計	都市公園等維持管理事業	29,612,000	29,156,193	455,807	C	都市計画課
5	一般会計	電鉄魚津駅及び駅前広場整備事業(施策20-③再掲)	(41,598,600)	(41,577,600)	(21,000)	B	商工観光課
6	一般会計	魚津駅・新魚津駅及び駅前広場等整備事業(施策20-③再掲)	(5,685,000)	(5,554,800)	(130,200)	A	商工観光課
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			411,823,721	352,479,488	59,344,233		

基本事業概要シート③

施策No.	15	施策名	良好な都市の形成
基本事業名③		美しい都市環境づくりの推進	
基本事業③の目的(意図)		市の玄関口である魚津駅前広場は、賑わいと活性化に繋がる重要施設であり適切に管理する必要があります。また、民間建物についても建築基準並びに屋外広告物の適切な指導の下で、きれいな街並みや美しい市街地の景観を保持していく必要があります。	
平成25年度における 主な事業内容(活動内容)		【駅前広場等維持管理事業】 ・魚津駅前広場及び駅西広場の清掃やエレベーター等の各施設の維持管理業務を適切に行いました。 【屋外広告物許可及び啓発事業】 ・個人や民間業者から提出された61件の屋外広告物申請を審査し許可しました。 【公園里親制度事業】 ・市民や団体で登録された23件の公園里親制度の公園の内、4箇所について資材や材料等の支援を行ないました。 【花と緑の銀行・緑化推進事業】 ・公共施設や各地区花壇用の花苗および緑化木の配布や市民へ緑化木の無償配布を行ないました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
屋外広告物違反件数	件	47	44	41	38	35	32	30	20
			46	45	45	44			
里親登録公園数	箇所	11	13	15	18	21	23	25	30
			12	12	13	13			

基本事業③を構成する事務事業の実績							
No.	会計名	事務事業名	平成25年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	花と緑の銀行・緑化推進事業	3,691,000	3,690,810	190	B	農林水産課
2	一般会計	宮津霊園維持管理事業	7,565,000	4,844,151	2,720,849	A	都市計画課
3	一般会計	公園里親制度事業	172,000	42,497	129,503	A	都市計画課
4	一般会計	駅前広場等維持管理事業	13,317,000	7,802,340	5,514,660	A	都市計画課
5	一般会計	屋外広告物許可及び啓発事業	15,000	15,000	0	B	都市計画課
6	予算なし	宮津霊園管理料賦課徴収事務	0	0	0	A	都市計画課
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			24,760,000	16,394,798	8,365,202		

施策No.	15	施策名	良好な都市の形成
-------	----	-----	----------

25年度の 評価結果 (基本事業 の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)
	<p>【計画的な都市環境づくりの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆適正な土地利用が行なわれていると感じている市民の割合が、ここ数年は25%程度で推移しており、横ばい状況です。 ◆住居、商業、工業など市街地の大枠としての土地利用を定める用途地域面積は、当市は472.4ha(経田地区の特別基準指定区域41.9haを含む)であり、隣接の滑川市は670.8ha、黒部市は625.0haであり、隣接両市は当市よりも1.4倍ほど広い面積です。 ◆旧市街地に空き家が増えていることや適正な土地利用状況の市民意識調査が横ばい状況であり、防火建築帯の処遇や旧市街地の衰退防止対策が求められています。 <p>【市街地整備の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆都市基盤の再生を図るため、経田地区土地区画整理事業を平成17年度から継続中です。 ◆当市の土地区画整理事業面積は166.5haで平成27年度までに167haを完成する予定です。隣接の滑川市は159.2haで現在は未実施であり、黒部市は現在も施行中ですが69.1haであります。これを用途地域面積対比で比較すると、当市は35.4%、滑川市は23.7%、黒部市は10.3%の土地区画整理事業が実施済みとなることから、当市の方が進んでいる状況です。 <p>【美しい都市環境づくりの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆屋外広告物違反件数及び公園里親制度登録者数ともに目標値を達成できておらず、美化への対応が遅れている状況です。
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (25年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)

部会評価 (協議結果、 今後の方針 及び課題等 について記 載)	施策の重要度	重点
	◆当市を取り巻く社会的環境及び経済状況は年々変化しており、この状況を踏まえながら良好な都市形成に向けて適切な対応が求められている。このため、都市基本計画構想の下で充実した都市施設が必要であり、従来から実施している都市計画区域や用途地域の変更や地籍調査事業の啓発活動を実施すると共に、市街地整備の促進対策として、北陸新幹線の開業に伴う富山地方鉄道の重要性が増すと共に駐車スペースも必要になることから、魚津駅周辺の整備計画の本格実施に取り組むこと。	

経営戦略会 議における施 策の課題及 び方針	施策の重要度	一般
	◆将来の人口・産業の動向を踏まえ、まちづくりの整備方針を明らかにする魚津市都市マスタープランの見直しに取り組めます。 ◆北陸新幹線の開業に伴い、魚津駅や新魚津駅を交通結節点の核とする整備事業の計画作成に取り組めます。	